

私の想う平和

沖縄県立沖縄高等特別支援学校二年 荻堂 盛韻

沖縄戦が終戦して、今年で七十五年がすぎました。それと同時に、戦争体験を語る人々が減少しています。そのため、私たちが十年後、二十年後先まで戦争のない日本で暮らしてゆくために未来の子どもたちに、今私たちができることは何があるのでしょうか。

平和のために何が大切なのか、考えました。それは、たとえ大嫌いでゆるせない相手から傷つけられても、その相手にやり返さないことが大切なことだと私は思います。なぜなら、相手のことが嫌いでもその相手のことを大切に想い大事にしている人がいるからです。けれども、皆が相手にやり返さないということは、できないと思います。この作文を読んで異論を持つ人もいるでしょう。それでも、大切な人の助けになりたいと思うのは皆同じでしょう。その大切な人が、相手にもいること。また、相手も誰かに大切にされていることを忘れないでください。

この平和な日々が続くために必要なことを。